

# 日本の未来と建築家

3.11以降の建築・都市のエコデザイン

H25.7.31(水) 15:30 - 17:00

東京工業大学 グリーンホール 1号館 1F 多目的スペース

東日本大震災は、私たちが何の疑いもなく、当たり前前に成立していると思い込んできた日常をことごとく奪っていきました。どこにでもある町の風景や人々の暮らし、人と人とのつながりが、かけがえのないものだと思われていた電気が、取り返しのつかないハイリスクを代償にしていたことを思い知らされました。加えて、地球温暖化や人口減少の現実を前に、今や、私たちは足元から生き方を変えるべき岐路に立たされています。

こんな時に建築家はなにをすべきなのか。

個人の価値観やライフスタイルから始まり、建築とともに村や大都市のあり方まで、これから私たちがどう生きていくべきか。建築家と環境エネルギー専門家のお二人に論じていただきます。

■ LECTURE 1.

「どうする エネルギーの使い方・作り方」/ 金島正治氏 (日本大学 特任教授)

■ LECTURE 2.

「建築・エネルギー・経済問題を考え つなげること」/ 竹内昌義氏 (建築家・東北芸術工科大学 教授)

■ DISCUSSION

「少子化とエコライフ」「地方と大都市の生きる道」「身の回りの価値観・守るもの・捨てるもの・拾うもの」

冬夏  
会

金島正治氏

1971 東京工業大学 建築学科 卒業  
1976 東京工業大学大学院 理工学研究科 建築学専攻 博士課程修了 (工学博士)  
1976 清水建設株式会社 技術開発本部 入社、省エネルギー、新エネルギー、  
排出量取引などエネルギー・環境分野を担当  
2009 日本大学 理工学部大学院 不動産科学専攻 教授  
東京工業大学 ソリューション研究機構 AES センター 特任教授  
2013 日本大学 理工学部 建築学科 特任教授

竹内昌義氏

1986 東京工業大学 建築学科 卒業  
1989 東京工業大学大学院 理工学研究科 建築学専攻 修士課程修了 (工学修士)  
1991 竹内昌義アトリエ 設立  
1995 みかんぐみ 共同設立  
2001 東北芸術工科大学 助教授  
2008 同大学 教授

参加申込: 冬夏会会員の方は氏名・勤務先・卒業年を、在学生の方は氏名・専攻・学年を明記の上、メールにて冬夏会事務局までお申し込み下さい  
toukakai@arch.titech.ac.jp